

法人名	株式会社 あゆみ
事業所名	あゆみ愛小規模多機能

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年11月25日(17:00～17:15)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	角倉(管理者)・秋本(CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	人	人	10人

前回の改善計画	もう少し時間の余裕を持って、家族様ともコミュニケーションを図り、支援出来る様にして行きたい。引き続き、朝・夕のミーティングに参加出来る様調整し、少しでも多くの情報が共有出来る様努める。より多くの情報を収集する事により、その人を知り、関わりを深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングは出勤者のみとなるので回数は減らし、情報を常にみんなで共有できるように工夫しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	4			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	3			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 情報が入り次第CMが資料を出しています。それを各個人が確認出来る様にしています。情報が更新されればすぐに反映して常に最新の情報を見られる環境にしています。また、分からない所はお互い教ええる環境になっています。 帳票をICT化にし、従業員は誰でも社内システム上で確認し、最新の情報を共有しています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人情報は把握できて、周囲のご家族の情報が分からない事が多く、その情報が分かればもっと多くの時間をご家族と一緒に本人を支えて行けると思っています。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 些細な事でも情報をしっかり拾い上げ、職員で話し合い深めていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年11月25日(17:15～17:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 角倉(管理者)・秋本(CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画	ご本人の訴えを傾聴し、「～したい」を聞き取り、職員間で共有していく。 カンファレンスやミーティングを通じ、情報共有に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の会話から「したい」を意識して聞き取る事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	2	7		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	5		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	6		10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 季節に応じた行事の計画・実施を行えている。 コロナ禍ではあるが、感染対策をしながら外出方法も工夫して利用者様に季節を感じて貰っている。 日々の会話から個々従業員が意識して「したい」を聞き出せている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの為行事や外出などする事の幅が狭まってしまった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナが終息すると以前のように外部からのボランティアや、人のいるところへの外出、買い物など本人の「したい」をよりかなえる事が出来ると思います。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年11月25日(17:30～17:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 角倉(管理者)・秋本(CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	人	10人

前回の改善計画	引き続き、変化や気付き等あれば、ミーティングやカンファレンスで共有し、記録していく。家族様とお会い出来た時には、情報の聞き取りをし、利用者様の代弁者となり、生活支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	1人1人の利用者の状態・状況を把握して、その人の環境や症状に応じた対応が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			10		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		10			10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10				10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調不良の場合看護師の訪問や、一人の時間の場合は訪問回数を増やす、必要に応じて救急対応を行い、ご家族やキーパーソンが病院到着後分からない事が無いよう情報を看護師や医師へ説明して引継を行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らしについては人によっては出来ているが全員の過去の事を10個以上把握しているわけではない。一人暮らしで身寄りがない方は知れる範囲の限界がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族と本人でデマンドが違うので、時間をかけてお互いの着地点を見つけていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年11月25日(17:45～18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 角倉(管理者)・秋本(CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	2人	人	10人

前回の改善計画
今後も地域の行事やイベントは出来る限り参加を促すと共に、職員も情報収集し、参加出来るイベント等の場を拡げていきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果
地元お寺のイベントには作品展示で参加し、短時間であるが自分で作った作品を見てお茶を楽しむ事が出来た。また地元信用金庫や郵便局には作品を掲示して頂けるスペースを作って頂けているが、現在はコロナもあり場所の管理は従業員だけで行うようになってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	1	8		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	1	3	5	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?			8	2	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1		1	8	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前から活用しているふれあい給食などの参加を促進している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の状態変化によって参加が難しくなっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
地域ごとの民生員や地域の人と密に連絡をとる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年12月23日（17:00～17:15）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 角倉（管理者）・秋本（CM）・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	8人	1人	人	10人

前回の改善計画	引き続き、カンファレンスやミーティング等で情報共有していく。ニーズの把握と、可能な限り柔軟な対応、支援が出来る様努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族と利用者様との関わり方や、様子を伺いながら徐々にご家族が出来る事をみつけて一緒に支援が出来る。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	5	4		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	10			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5	5			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	6	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
必要以上のサービス提供をするのではなく、ご利用者様のニーズや家族との関わりを考えながら、一緒に支援をしていけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
全てのご家族とのラポール形成は難しく、徐々に行っている。また、ご家族の介護力など分からない部分は必要以上の支援になってしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々のサービスや関わりを通して、ご家族との関係作りを進めて一緒に支援していけるようにしたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年12月23日 (17:15 ~ 17:30)

6. 連携・協働

メンバー 角倉 (管理者)・秋本 (CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画
コロナ禍で面会等にも制限があり、他の地域の方とのコミュニケーションがとれなかった。今年も外部の方とお話しする機会がもてなかった。
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナにより外での会議や行事の制限があり地域との繋がりがあまり持てなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	6	2		10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	1	8	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1			9	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?				10	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 担当者会議では出来るだけ関わる関係者を集結して行えている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの為以前より会議等の開催が減っている。 会社内での他の事業所ではトライアルの受け入れ等していたが、職員数も足りず今年は見送った。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 開催される会議などに積極的に参加する。 外部からのボランティアなどその時々の様子をみて積極的に受け入れていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年12月23日（ 17:30 ～ 17:45 ）

7. 運営

メンバー 角倉（管理者）・秋本（CM）・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	3人	1人	人	10人

前回の改善計画	地域の方からのご意見をお聞きする機会がなかった。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域へのパンフレットはもちろん、地域包括や病院、入院中の家族に向けてそれぞれのニーズにあった分かりやすい事業所パンフレットを作成して小規模としての方向性を地域へ知らせる事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	1	7	2		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1		1	8	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	8	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の人や地域包括の人と管理者が連絡を取り、地域ニーズに沿ったサービス提供を行えている。また、利用者様の状況に応じた他サービスの説明・提案を積極的に行い。その人の現在の環境にあったサービスの紹介も出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの為、他事業所との直接的な交流が減り、利用者様自身で他のサービスを感じる機会は減った。また、ボランティア等も減り外部からの声が以前より聞きにくい環境である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナはこれからも続いていく可能性があるので、オンラインや他の方法も考えながら外部の声を聴けるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年12月23日 (17:45 ~ 18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 角倉 (管理者)・秋本 (CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	人	人	10人

前回の改善計画
毎日の業務の中で、ささいな事であってもヒヤリハットを意識し、その分析によって対策を検討し、実践する事によって、事故に結びつく原因を除去し、サービスの質を向上する。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々ヒヤリハットに目を向け、事故の防止に全員で取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	8			10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	1	7	10
③	地域連絡会に参加していますか			1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1		6	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設内研修やオンライン研修に参加している。 コロナ対応についても看護師中心に、行政への確認も行い対応できている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 外部に出向いての研修が行えていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修情報の収集・共有をする。
---------------	----------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年12月23日 (18:00 ~ 18:15)

9. 人権・プライバシー

メンバー 角倉 (管理者)・秋本 (CM)・石井・石原・川村・田中・高下・下村・角倉・橋本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画	職員間で、人権尊重の意識を高め、日々のサービスにあたる。プライバシーについても同様に、日々の業務の一瞬一瞬で意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果	金銭面で必要な人は行政の制度の紹介・手続き補助を行い、他介護サービスの説明を行い不安のない生活を送られるよう提案出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	1	9			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10				10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	9			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 何が虐待や身体拘束にあたるか、職員一人一人が把握しているので起こらない。またご利用中家族の方で知らず知らずそこに当たる方はしっかりご家族と話し合い、対応について域包括にも相談することが出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 忙しい時など不意に情報の共有や確認を口頭で行ってしまうことがあった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 周囲を意識して、どんな時も焦らず情報の共有や確認を行う。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 あゆみ	代表者	角倉 和也	法人・事業所の特徴	家で住みたいと思う利用者と本人の気持ちを大切にしたい家族、どの部分を支援する事によって、在宅生活を継続していけるか。また、どのような事が出来る様になれば、より在宅で過ごしやすくなるか、本人・家族・周囲の関係者と細かに連携をとり、全員で本人の「住みたい」と言う気持ちを大切に支援いたします。
事業所名	あゆみ愛小規模多機能	管理者	角倉 和也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	0人	0人	0人	1人	2人	10人	1人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、自己評価を振り返り、分析し改善していく。	家族と密に連絡をとり、自宅での生活を支援出来たが、全ての家族と出来ているわけではない。家族の介護力をより知る必要がある。	要支援で病院から毎日の服薬管理を言われるので、対応が難しいですが、その部分を担って貰いは助かります。	全体的に過剰なサービスを提供せず、本人とご家族と協力して在宅での生活を続けていきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、入り易い環境作りを、利用者様と一緒に作っていく。	コロナ禍で制限があり、大々的に地域の受け入れを行えなかった。小規模がどんな所か分かる看板を自作して毎日掲示している。		コロナが緩和すれば地域の小学生が入りやすい行事を行い、地域の防犯にも貢献したい。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き、地域との関わりが途切れないよう、地域との情報発信していく。	コロナ禍で地域との交流はほぼありませんでした。	買い物難民が増えています。場所と人を集められたらトラックで簡易スーパーを開いてくれるスーパーもあるそうです。	早急に対応して弊社駐車場での対応をお願いして、近所にも広告し、習慣的にしていきたいです。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続き、ご本人の想いを傾聴していき、「続ける事が出来る」という思いを大切にしていく。	利用者個人や協働で作品を制作し、地域の銀行や郵便局、お寺のイベントで展示できた。		感染対策を徹底し、徐々に野外での本人の「したい」を実現していきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	引き続き、職員が順番に参加していき、地域の方や家族様の思いを知り、他職員へ情報発信していく。	コロナ禍で1度も開催出来なかった。		本年度より以前のように地域・利用者・家族が常時参加頂けるように感染対策にも気を付けたい。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き、避難訓練は行っていく。消火器の経験を消防署の方から指導して頂く。	2ヶ月に一回避難訓練や地域へ出向き、避難場所の確認・移動している。		避難訓練と救急処置を引き続き練習していつでも対応できる体制を整えます。